

日中友好協会 八王子支部ニュース



みんなで参加・多彩な活動! 広げよう・大きな“わ”! 佐藤副支部長: FAX:042-645-8415

2023. 11. 26

アミタステーション

たのしく版画に挑戦しました

例年は「切り絵」で来年の干支に挑戦してきましたが、今年は、地元八王子の誇る美術の先生で、版画・切り絵その他オールマイティの奥田さが子先生に、誰でもできる版画を様々な技法を使って教えていただきました。



説明する奥田さが子先生と夫君の八王子支部長・奥田靖二さん

例えば、左図の顔は段ボール、手足や角(?)は麻ひも、体はプラスチックの網で、刷ると左下図のような面白い版画が出来ます。

先生の発想ゆたかな感性に助けられ、それぞれ段ボールや発泡スチロールの板に、カッターやハサミ、竹櫛をつかって、さまざまな来年の干支・龍などを描き、インクで刷っていきました。大胆な構図や、色の混じり、かすれ具合で思いがけない面白さがあり、楽しい作品ができました。お見せできないのが残念です。

参加者は中学生から後期高齢者まで、みんな楽しんで取り組み、もっといろいろな技法に挑戦したかったのに、時間が足りないと残念がっていました。



1945年7月26日に、ポツダム宣言が発表されましたが、その前に、アメリカ大統領トルーマンはその宣言草案第12条を書き換えます。天皇制維持の文言は削られ、無条件降伏を求めました。日本政府はそれを受け入れず、黙殺します。その結果、8月6日に広島に原爆が落とされ、9日未明にはソ連が参戦し、その日の午前11時2分には長崎に原爆が落とされ甚大な被害を蒙ります。

敗戦の処理として、大本営はまず、非人道的な生体解剖や細菌戦を実施していた731部隊の破壊と隊員の国内帰還を命じます。これは、731部隊が戦犯として裁かれないように、証拠を消し、隊員が敵国に捕まらないようにするためでした。

8月6日に広島に原爆が投下されると、直ちに日本政府は、その調査に、原爆を研究していた関係者や科学者、医学者を動員します。そして、その威力を調べます。1943年に日本に帰ってきた元731隊員石川太刀雄(1940年吉林省農安でペスト患者57人を解剖した)は、母校の京都大学の調査班に参加し、又、731部隊の囑託であった緒方富雄東京帝大教授や木村簾京都帝大教授も参加しています。

日本政府がアメリカ占領軍に原爆被害調査報告書を提出(9月3日)していますが、そこには次のように書かれていました。



1、爆心地の周辺には人体に被害

を及ぼす程度の放射能は存在していない。

2、練兵場では野菜の栽培が可能であることは心強い。

3、爆発地域にいて白血球減少に苦しむ人々、及び身体不調に苦しむかも知れない人々は、身体の機能を回復するために日光浴をし、十分な食べ物を摂取すべきである。

4、月経のある妊産婦の調査は、生殖器官が被害を受けているかどうか明らかにするかも知れない。

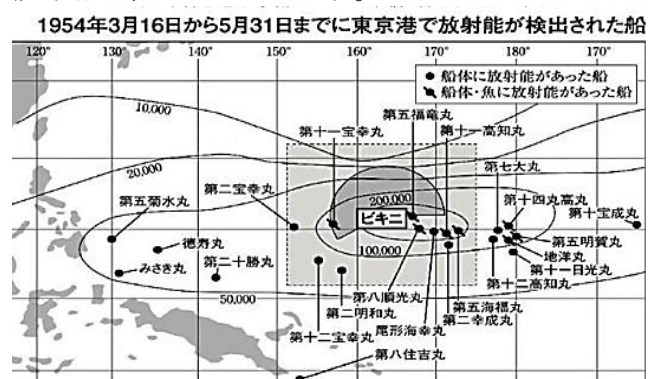
これは、日本が戦争に敗れ、原爆の被害を矮小化しアメリカに協力する姿勢を現わしています。又、アメリカのファーレル准将は、この報告を受けて「広島・長崎では、死ぬべき者は死んでしまい、9月上旬現在において、原子放射能の余燼のために苦しんでいる者(原爆症患者)は皆無だ」とする声明を出します。

このように、敗戦を契機として日本はアメリカと有利な取引をしようと、積極的にアメリカの原爆調査に協力していきます。その結果、被爆者は見捨てられ、現地の医療関係者たちだけが、一生懸命、被爆者の治療にあたりました。

戦後、広島と長崎にABCC(原爆傷害調査委員会)が設置されますが、そこでは、被爆者は放射能の人体に及ぼす影響だけが追跡調査され、治療は全くなされませんでした。戦後、東京帝国大学伝染病研究所は、東京大学伝染病研究所と国立予防衛生研究所に分けられ、ABCCに国立予防衛生研究所が全面的に協力します。その初代から8代までの所長は、731部隊の囑託の研究者だった人物が名を連ねています。

731部隊は、戦後すぐにGHQによって、4回にわたって調査をされました。アメリカは自国が生物戦では遅れていたため、731部隊と取引をして、731部隊が収集した細菌戦データを全て自国に持ち帰り、生物戦の研究を進めます。それと引き換えに、731部隊員を全員戦犯から外し、裁判にはかけませんでした。そして、戦犯免責を与えながら、原爆調査にも協力させ、被爆の矮小化を図ります。

1954年にビキニ環礁でアメリカが行った6回の水爆実験キャッスル作戦では、日本の船舶が延べ1000隻も被ばくしているのに、第五福竜丸と漁協関係者だけにお見舞いとして200万ドルを支払い、他の被ばく者に全く補償しませんでした。今、高知では、その被ばく者や遺族たちが立ち上がり、高知地裁では損失補償の裁判が、東京では船員保険取消訴訟が起きています。



2011年の福島第1原発の事故後の対応でも、国は山下俊一を福島県立医大の副学長に就任させ、福島県放射線健康リスク管理アドバイザーとして、「年間100mSv大丈夫、ニコニコしていれば大丈夫」と福島県民に呼びかけて、物議をかもしました。山下の出身の長崎大学医学部も、戦後の731部隊の流れをくんでいます。



黄巾族の滅亡

そのころ、曹操はというと兗州(えんしゅう)において地盤を固めていた。そのような折、曹操のもとに董卓死するの報が届いた。曹操は董卓が呂布に殺されたことを、驚きをもって聞いた。

呂布が董卓を殺害した後、王允とともに長安の安定を図ろうとする。しかし、董卓の配下であった李傕(りかく)・郭汜(かくし)らの奇襲にあい、長安はあつげなく陥落してしまう。呂布は袁術のもとに逃れ、王允は李傕に八つ裂きにされてしまう。長安は政権が安定せず、世は再び動乱の雰囲気が高まった。そうすると、かつての黄巾族が跋扈しだす。

曹操は、兗州付近の黄巾族を討つよう朝廷より命じられ、すぐさまこれを討った。これに対して、朝廷は曹操に鎮東將軍の称号を与えた。しかし、曹操は、そのような名前以上のものを入れていた。それは、黄巾族の戦闘員と非戦闘員数方の人員である。曹操はこれを「青州兵」と名付け力を蓄えたのである。このころ、荀彧(じゅんい)や郭嘉といった参謀も参陣した。

曹操は、譙(安徽省)の出身である。曹操の祖父曹騰は安帝(在位106年-125年)の時に宦官として宮廷に入り、30年の長きに渡って政界を

渡り歩いてきた政治家であり、要職を得る。曹操の父である曹嵩はこの曹騰の養子である曹嵩はもともと夏侯氏で曹操の部下の一人夏侯惇の叔父であったとされているが定かではない。しかし、曹嵩が夏侯氏の出自であるとすれば夏侯惇や夏侯淵が曹操に重用されたのも頷ける。曹嵩もまた官界に入り、司隸校尉・大鴻臚などを歴任した後には三公の一つ太尉に昇るがこのころには地元で隠居生活をしていた。曹操は、この隠居をしている父を飛躍しようとする自身のもとに身を寄せせるように招いたが…。

(埼玉県熊谷市けやき法律事務所)

けたの話 ⑧ パレスチナ・イスラエル紛争解決に向けて

中国国際放送局(CRI)は先月30日、中華人民共和国外交部が「パレスチナ・イスラエル紛争解決に関する中国の立場文書」を発表したと報じました。この文書には以下の5つが提案されています。

- 一、全面的な停戦を促すこと。
- 二、民間人を確実に保護すること。
- 三、人道的救援を確保すること。
- 四、斡旋外交を強化すること。
- 五、政治的解決を模索すること。

全くその通りです。これは全ての国家が統一して持つべき見識と言えます。

そもそもイスラエルとパレスチナの対立は、一方的なイスラエルの建国に始まっています。

更にはイスラエルが周辺国の領土を戦争によって略奪したことで、事態の深刻化を決定づけました。とはいえ、問題解決にはどの民族も優遇されない平等な生活が保証されなければなりませんし、その実現にはパレスチナ国家の樹立が必要な訳です。

今回の紛争は武装組織ハマスとイスラエル政府の間で起こっています。

ハマスはイスラエル国家を認めず、イスラエルはパレスチナ国家を認めない。どちらが義しいわけではありません。お互いに譲歩し、対話することを大前提に据えるべきなのです。

過去には非同盟諸国と共に世界平和の促進を大いに導いた中国。その偉大な信念は今も絶えず中国に流れていることが垣間見える一件でもありました。

イスラエルへの支持を表明した国々でも、続々とパレスチナへの連帯運動が活発化しています。私達も彼等に続き、日本人民が真の平和を望んでいると世界へ訴えましょう！





第 101 回

NO WAR! 八王子アクション

2023 年 12 月 17 日(日)14:00~JR 八王子駅北口

「731・原爆・ビキニ・フクシマ」展

戦時中、「満州」に731部隊を創設し、人体実験を繰り返しながら細菌兵器を製造した。それに関わった科学者や医学者たちは戦犯を免れた。そのことがどのように原爆・ビキニ・フクシマとつながっていったか、考えてみよう。

12月13日(水)~18日(月)

10:00~19:00(18日は15:00まで)

会場:八王子市中央図書館地下展示室

資料提供: 広島平和記念資料館、太平洋核被災支援センター

主催: 731 部隊展実行委員会

日中友好協会八王子支部

八王子平和・原爆資料館

ヒロシマ講座

協力: 八王子平和市民連絡会

問い合わせ: 080-4407-9554 (五井)

《日中友好協会八王子支部日程》

12月10日(日) 10:00~八王子支部理事会

映画会 13:30~「ワン・セカンドー永遠の24フレーム」

12月12日(火)~18日(月) 八王子市中央図書館地下展示室

「731・原爆・ビキニ・フクシマ」パネル展

1月21日(日) 10:00~八王子支部理事会

学習会 13:30~「日中友好と歴史と展望」井上久士先生

2月11日(日) 春節の会 13:00~ 会場未定

八王子支部ホームページ:

<https://nittyuyukohachioji.web.fc2.com/>

山越拓児さんの
世相を映す替え歌③

「自公政権に審判を」

~「津軽海峡・冬景色」~

♪キシダ総理内閣改造の時から
適材適所と言うけれど
副大臣・政務官の辞任続きで
任命責任問われてる
アメリカ言いなり
財界中心の
腐りきったカネまみれの政治変えよう
さあ 自公政権に審判を

♪ごらんこの間の選挙の結果を
自公に厳しい風が吹く
庶民泣かす物価高騰無為無策で
防衛増税待っている
さよならキシダ
みんなでかえましょう
市民と野党の共闘再構築し
さあ 総選挙で審判を

♪キシダ支える悪政4党連合
維新の会も国民民主党も
さあ 総選挙で審判を

学習講演会 (仮題)

日中友好の歴史と展望

一なぜ、今、日中友好かー

日時:2024年1月21日(日)

場所:アミダステーション1階

講師:日中友好協会会長 井上久士先生

参加費:500円

第44回中国百科検定が12月2日(土)に行われ、多摩会場(アミダステーション)では10代から20代の若者が初級に2人、3級に1人受検しました。皆さんやさしかった、次回も受検したいと言っていました。合格するといいいですね。

日中友好新聞は、東北アジアの平和に役立つ確かな情報と中国の文化・歴史の豊かな情報を持つ、月2回発行のタブロイド判8Pの新聞です。嫌・反中報道が溢れる中、公正・中立な報道をしています。ぜひご購読下さい。

1ヶ月550円(送料込み)購読申込 042-645-8411:佐藤